

事務事業名		遊休荒廃農地対策事業		目標設定日	令和2年3月1日
				部・局	経済部
総合計画体系	基本政策	3	にぎわいと活力あふれるまちづくり	課・室	農政課
	政策	03	農林業の振興	係	農政係
	施策	05	森林資源の維持と活用	内線電話	250
予算体系	会計	一般会計		実施計画	
	款	6款	農林水産業費	計上	
	項	1項	農業費	実施期間	
	目	3目	農業振興費	合併前	～

目指す姿	対象（誰のために）	意図（どのような状態にしたいのか）	
	遊休荒廃農地の再活用を行う者	遊休荒廃農地の解消を図る。	
現状・課題	後継者不足等により遊休荒廃農地が増加している。		
市が行う理由及びその根拠	任意的自治事務	中野市遊休荒廃農地対策事業補助金交付要綱	
事務事業概要	農地貸借に係る相談・支援等により遊休荒廃農地の解消を図る。遊休荒廃農地の解消及び再活用する者に対して、3年間を限度とし補助金の交付を行う。		
令和2年度の活動指標アウトプット	活動内容		活動量
	農用地利用集積調整会議の開催		12回
	遊休荒廃農地対策事業補助金の交付		35者

事務イン 事業プ ット	項目		単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度
	予算額	当初予算		円	12,775,000	9,934,000
補正・流用等		円			—	
合計		円	12,775,000	9,934,000	7,030,000	
決算（見込）額 A			円	6,080,039	9,934,000	—
R2は予算額	財源内訳	国庫支出金	円		975,000	
		県支出金	円			
		市債	円			
		その他特定財源	円	3,000,000	3,500,000	3,500,000
	一般財源	円	3,080,039	5,459,000	3,530,000	
正規職員数			人	0.36	0.36	0.36
人件費 B			円	2,316,240	2,319,120	2,319,120
総事業費 A+B			円	8,396,279	12,253,120	9,349,120
市民1人当たりコスト			円	196	288	221

成果指標	アウトカム	方向	平成30年度		令和元年度		令和2年度		
遊休荒廃農地の解消面積（補助対象分）		維持	目標	292,000	m ²	292,000	m ²	292,000	m ²
			成果	137,434	m ²	135,632	m ²	—	
			目標						
			成果					—	
成果指標と目標値を設定した理由	遊休荒廃農地の解消を目的とするため、当該成果指標を定め、担い手、新規就農者の人数等を踏まえ、当該目標値を設定する。								

令和2年度の実施方針	重点的に実施	活動量	増やす	コスト	維持する	成果	上げる
	一層の遊休荒廃農地の解消及び活用を図り、本市の農業振興を図るものとする。						

